

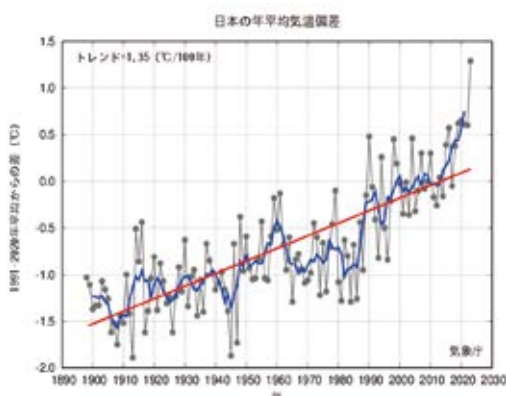
商工会議所 活用術

脱炭素経営を支援する「カーボンニュートラルサポートデスク」を開設！



脱炭素は他人事ではない？

近年、カーボンニュートラルや脱炭素といった言葉が、産業界において広く取り上げられるようになりました。国が2050年までのカーボンニュートラル実現を掲げる中、大手企業を中心に、取引先である中小企業に対しても、CO₂排出量の開示や削減への取り組みを求める動きが進んでいます。かつては「環境意識の高い企業が取り組むもの」と受け止められがちであった脱炭素対応も、現在では企業の信頼性や取引継続に関わる重要な経営課題となりつつあります。



環境省脱炭素ポータルホームページより引用

調査で見えた脱炭素への関心と課題

当所が昨年実施した調査によると、会員企業の多くが脱炭素への理解を深

め、その必要性を感じていることが分かりました。

一方で、「何から始めればよいのか分からない」「どの程度まで取り組めばよいのか判断がつかない」といった課題も浮き彫りとなりました。

実際には、関心を持ちながらも、具体的な行動に踏み出せずにいる企業が少なくないのが現状です。こうした「最初の一步」を後押しすべく、当所では新たに相談窓口を設置しました。

「カーボンニュートラルサポートデスク」を新設

会員企業の皆様が、脱炭素経営に関する情報を収集し、必要な取り組みを検討できるよう、当所では「カーボンニュートラルサポートデスク」を開設しました。

本デスクでは、これから取り組みを検討される方を対象に、CO₂排出量の見える化の進め方、再エネ導入や省エネ対策に関する情報提供、補助金や省エネ診断制度のご案内など、専門家と一緒に企業の実情に応じた支援を行います。

こんな相談を受け付けてます

- 本デスクでは、以下のようなお悩みやご相談に対応しています。
- ・エネルギーコストを削減したい
- ・CO₂排出量を計算・把握したい

脱炭素経営に向けた3つのステップ



環境省「中小規模事業者向けの脱炭素経営導入ハンドブック～これから脱炭素化へ取り組む事業者の皆様へ～Ver.1.0」から抜粋。

まずはお気軽にご相談ください

脱炭素への取り組みは、単なる環境対応にとどまらず、企業の持続的成長や新たな取引機会の創出にもつながります。この機会に、本デスクをご活用ください。

- ・社内の意識づけを進めたい
- ・何から始めるべきか整理したい
- ・活用できる補助金や制度を知りたい
- ・小さな疑問でも、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

福井商工会議所

産業技術・DX推進課

0776-33-8252